

# 進路だより

## 推薦入試について

高校学校等の入試には、大きく分けて「一般入試」と「推薦入試」の2つの制度があります。

一般入試は、学力検査（国語、社会、数学、理科、英語の5教科または国語、数学、英語の3教科）、面接や中学校3年間の学習や活動状況をまとめた書類（調査書）等を総合して選抜する制度です。

推薦入試は、多くの高校では学力検査を実施せず、面接、作文、調査書等を総合して選抜する制度です。部活動や生徒会活動など、学力検査では測れない取組を積極的に評価します。各高校が定めた枠内（募集定員の10%～80%）で実施します。また、一般入試よりも先に実施され、推薦入試が不合格の場合でも、同じ高校、学科の一般入試を受けることができます。

推薦入試は、県内すべての公立高校、一部の私立高校と鹿児島工業高等専門学校で実施されています。学校により、試験の内容が定められています。県外の高校等への進学や、推薦入試を受けようと考えている人は、事前に担任の先生に申し出てください。

さて、推薦入学の制度があるから誰もが受けられるというわけではありません。各高校等で推薦の要件が定められ、垂水中央中学校でも、下のような選考基準を定めています。

### < 推薦入学選抜における選考基準 >

令和3年3月に本校を卒業する見込みの生徒で、次の各項目に該当し、中学校長の推薦する者。

- 1 該当学科・コース等を志願する動機や理由が適切であると認められた者
- 2 該当学科・コース等に入学する意志が確実であると認められた者
- 3 該当学科・コース等に対する適性及び興味関心を有する者
- 4 該当学科・コース等の教育を受けるに相応しい学業成績である者
- 5 健康で人物が優れており、基本的な生活習慣・授業への取り組み等申し分のない者
- 6 生徒会活動、スポーツ活動、文化活動、奉仕活動等の中のいずれかにおいて、優れた素質や実績を有する者または、特定の教科において優れた能力を有する者
- 7 当該高等学校の定める推薦基準を満たす者

入学を希望する学校への志望動機、入学への意思がはっきりしていて、これまでの学習面、生活面に問題がないかどうか、これまで頑張ってきたことをもとに、高校入学後、より一層努力できるかどうかなど、推薦の申し出があった場合、中学校の職員全員で上の選考基準を満たしているかどうかを話し合い、推薦入試を受けられるかどうか決まります。また、推薦入試を受けることができるようになって、その後、生活面や行動面で問題が発生した場合には、推薦資格や推薦入試合格（入学内定）が取り消されることがあります。3年生に限らず、1、2年生の皆さんも、普段の生活をより充実させることを心がけましょう。